

(仮称)親子ワールド・カフェの概要(案)について

1 実施目的

さしがや保育園のアスベストについて、保護者だけでなく、当事者である子ども達もその内容を理解し、親や子どもが改めて交流する場を設けるため、開催する。



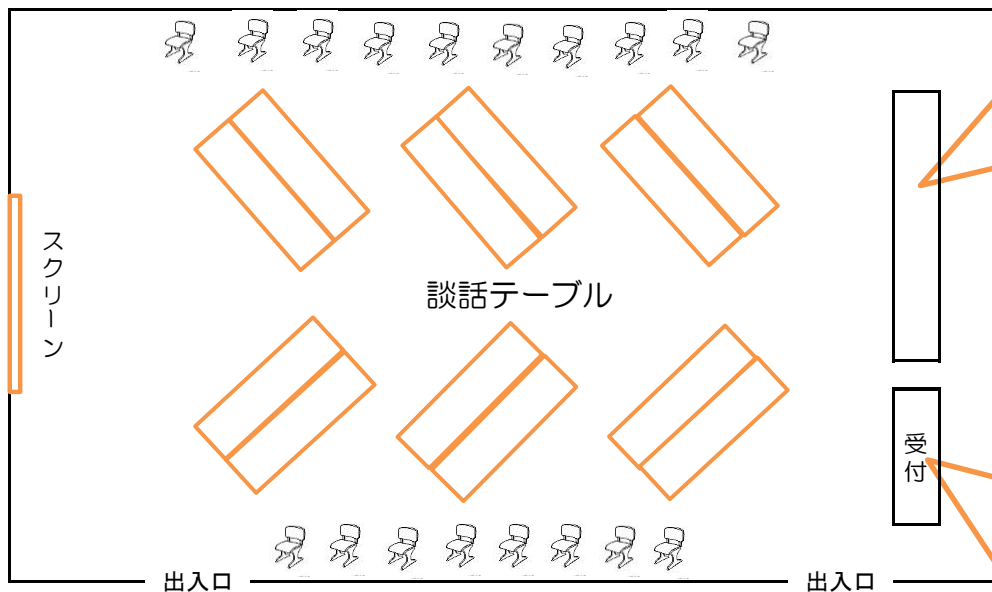
- 「カフェ」のようなリラックスした雰囲気の中で、お菓子やお茶を飲みながら保護者や子ども達が自由に対話し、専門の先生とも気兼ねなく話をできる場とする。
- あらかじめの出欠はとらず、自由参加とし、親だけ、子だけでの参加も可とする。

2 概要

- (1) 名称
「さしがや保育園アスベスト親子ミーティング」
- (2) 日時
平成27年8月22日(土) 17時から(1時間程度)
- (3) 場所
文京シビックセンター4階 シルバーホール
- (4) 出席予定委員等
 - ① 委員
岡 輝明委員(公立学校共済組合関東中央病院 臨床検査・病理科部長)
名取雄司委員(ひらの亀戸ひまわり診療所医師(内科・呼吸器科))
東 賢一委員(近畿大学医学部環境医学・行動科学教室 講師)
塩見 和委員(北里大学病院呼吸器外科 診療講師(助教))
水流恵子委員(臨床心理士(原宿カウンセリングセンター、神奈川県臨床心理士会副会長))
永倉冬史委員(中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長))
今井桂子委員(保護者代表)
飯田昌男委員(保護者代表)
 - ② 幹事等
林 顕一男女協働子育て支援部長
新名幸男保育課長及び事務局職員

(5) 進行

【会場配置】



ウェルカムドリンクやお菓子を置くなど、談笑しやすい雰囲気作りを行います。

名札シールをご記入いただき胸に貼ってもらうことで、久しぶりにお会いする方でも話しかけられるようにします。

〈開始前〉雰囲気作り

- 参加人数が一定程度集まるまでは、談笑時間をとるなど、和やかな雰囲気を作る。
- 参加者に着席はお願いせず、座ったり、立ったりしながら、自由に歓談いただく。
(座りたい方は座れるよう、席を用意。その他飲み物、お茶もあらかじめ用意する。)
- 受付で何年生まれかと氏名がわかるよう、名札シールを記入いただいた上で、貼ってもらう。
- 会話がふとやんだときに静まり返らない程度に音楽を流す。

〈冒頭〉 5分程度

- 林部長より、開催冒頭挨拶と出席委員の紹介。

〈前半〉さしがやのアスベストについて概要を説明：15分程度

- アスベストとはどんなものなのか。
- さしがや保育園のアスベストについて、いつ、何があったのか、当時の状況について。
- 今後、どのようなことが起き得るのか。
- 説明者 ⇒

〈後半〉自由歓談：30分程度

- 参加者には席を指定せず、自由に座っていただく。席の入れ替えも原則行わない。
- 専門委員の先生方にも各テーブルにはいっていただく。
- 閲覧用に「文京区さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会報告書」、配布用に「パパ・ママ 子どもとアスベスト」「アスベストってなに？」の冊子を自由に手に取ってもらえるよう会場に置いておく。

〈末尾〉今後について：5分程度

- 事務局から、今後の流れを説明：読影会や健康・心理相談を実施していくこと、大事な情報があればお知らせすること、調査票は毎年確認のため送付することなどを伝える。

3 今後の運営について

区、専門委員会が提供できる情報等について提示した上で今後聞いてみたいことについて参加者にアンケート（別紙）を実施する。加えて、同アンケートで今後、会の運営に関わりたい人について希望者を募る。